

2016年4月16日 国際P2M学会 2016年度 春季研究発表大会

「競争力強化につながるP2M活用」

～公益と市場が共存できるビジネスモデルの創出とプログラムマネジメント～

会場	A会場	B会場	C会場	D会場
	5階 501号室	5階 508号	5階 509号室	2階 多目的室4号
研究発表	競争力とリスクマネジメント トラック	イノベーションとP2M トラック	産学官連携 トラック	プログラムマネジメント トラック
長	下田	久保	白井	越島
9:30-10:00	A-1:	B-1:	C-1:	D-1:小原重信: P2Mにおける学際 的統合の本質と独自性に関する 研究 :日本型プログラムマネジメントの 理論と実践の基礎
10:00-10:30	A-2: 田隈広紀: 商品開発チ ームの発想が促進される条件 と実践方法の調査	B-2:大澤美紀: P2M フレームワ ークの適用による再就職マネ ジメントに関する研究	C-2:中山政行, 小山田大和:地 域社会の課題解決に向けた価 値創造プロセスの導入評価	D-2:加藤智之, 越島一郎, 梅田 富雄:製品イノベーションのため のP2M :コアプロダクトに基づく統合マ ネジメントのための意思決定
10:30-11:00	A-3: 楓森博, 加藤勇夫, 越島 一郎:社会価値実現のための P2M プロセスに関する基礎的 考察	B-3:葛西恵里子, 久保裕史: P2M を活用したユニクロ SCM システムの改善 :サプライチェーン構造におけ る統合問題の視点から	C-3:谷口邦彦, 中川功一, 小 林敏男:P2M をフレームとした 産学共同研究創成活動のモデ ル化と実情分析	D-3:沖浦文彦, 久保裕史:複雑な 社会的プログラムによる持続的 価値創出のためのマネジメント の枠組みに関する検討 :政府開発援助(ODA)事例による 検討
11:00-11:30	A-4:渡辺貢成: 21世紀型国 内コミュニティ開発のための新 戦略の提案	B-4:出口弘:IoT 時代のマイクロ サービスとワークフローのアー キテクチャデザイン	C-4:三森八重子, 久保裕史: P2M を用いた小水力発電によ る地域活性化事業評価	D-4:加藤勇夫, 楓森博, 越島一 郎:オーケストレーションのため の意思決定プロトコル
11:30-12:00	A-5: 三宅由美子, 内平直 志:P2M 視点によるソフトウェ ア開発プロジェクトの引継ぎに 関する研究		11:50-12:40 理事会・評議員会合同会議	
12:00-13:00	昼休み			
13:00-13:05	【会場:1F 国際会議室】 学会会長挨拶 小原重信			
13:05-13:45	【会場:1F 国際会議室】 学会名誉会長講演 吉田邦夫 東京大学名誉教授 演題: 「新しい産業社会とこれからのP2M」			
13:45-14:00	【会場:1F 国際会議室】 学会表彰			
14:00-15:30	【会場:1F 国際会議室】 基調講演 講演者:安永裕幸氏 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 理事 演題: 「産学官連携によるイノベーション創出とP2M」 司会 大会実行委員長 新井信昭			
15:30-15:40	休憩			
15:40-16:25	【会場:1F 国際会議室】 年次総会			
16:25-16:35	休憩			
16:35-18:25	【会場:1F 国際会議室】 パネルディスカッション テーマ:「P2M を活用した産学官連携のあり方を探る」 ファシリテーター:亀山秀雄氏 東京農工大学名誉教授 パネリスト: ・井ロー世氏 株式会社井ロー世代表取締役 ・谷口邦彦氏 農林水産省産学連携支援事業コーディネーター ・新井信昭氏 知財コミュニケーター・弁理士			
18:25-18:40	移動時間			
18:40-20:40	【会場:イタリア食堂(田町センタービル B1 田町駅西口直ぐ)】 懇親会			